

京都市立美術工芸高等学校

第20回

アートフロンティアコース 後期作品展

会場：京都市立美術工芸高等学校 校内

2026年1月31日(土)~2月1日(日)

10:00~16:00

入場無料



主催：京都市教育委員会
京都市立美術工芸高等学校

Illustration: Echo Shimpō

入場無料

京都市立美術工芸高等学校 アートフロンティアコース

第20回 後期作品展

2026年1月31日(土)・2月1日(日) 10:00~16:00

昨年10月に開催された美工作品展後、「実習Ⅲ」の授業に置いて制作した各専攻の特色ある表現によって創られた作品を展示しています。アートフロンティアの生徒による3年間の集大成、高校生活最後の作品展をぜひご覧ください。

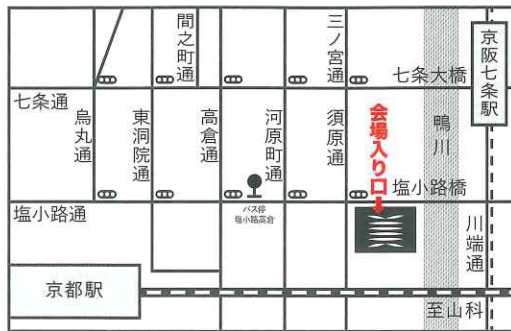
JR京都駅/地下鉄京都駅から 徒歩約15分

京阪七条駅から 徒歩約10分

バス停 塩小路高倉から 徒歩約5分

※本校に駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

※本校は2足制のため、上履きをご持参ください。



日本画

日本画専攻では、胡粉や岩絵具といった伝統的な日本画の画材を使用して、植物、風景、動物などのモチーフを描きます。今回の作品制作では、3年間の学びを生かして、テーマを自由に設定し、作品に真摯に向き合いながら取り組んでいます。



洋画

洋画専攻では油絵を中心に様々な画材を用いて絵画を制作しました。今回の展覧会では、2メートルほどの大きな作品の他に複数のキャンバスを使用するなど、個々の表現したいものを模索した自由な作品が並んでいます。ぜひ楽しんで鑑賞ください。



彫刻

今年度はアートフロンティアコースの生徒がいないため、彫刻専攻の作品展示はありません。



漆芸

漆芸専攻では、これまでデジタル技術を取り入れた制作を中心にやってきましたが、今回は原点に立ち返り、伝統的な漆の技法を学びながら万年筆などの制作に取り組みしました。古典図案を用いた作品と、オリジナルの図案による作品の2種類を展示しています。



陶芸

陶芸専攻では「器」をテーマにした制作に取り組み、今まで学んだ成型技法を用いながら新たな装飾技法を使用した作品を制作しました。ぜひお楽しみください。



染織

染織専攻では布を染めたり、自分で染めた糸で織って表現をします。今回はろうけつ染めや綴織という技法を使って個性豊かな作品を制作しました。染織ならではの素材や色彩の美しさにぜひご注目ください。



デザイン専攻では二つの課題を設定し、作品を制作しました。3年間で学んだことの集大成となる自由制作に加えて、8専攻をより魅力的に伝えるサインのデザインに全員で取り組みました。



ファッションアート

ファッションアート専攻では、衣服のデザインや制作を通して、ファッションをアートの一形態として探究しています。素材の特性や色彩の組み合わせ、形状による表現にもご注目ください。※ショーの都合上、2/1(日)の作品展示を正午までとさせていただきます。

CHECK IT!

2月1日(日)15:00~ファッションショー開催
ファッションアート専攻によるショーを開催します!ぜひご来場ください



京都市立美術工芸高等学校
KYOTO CITY SENIOR HIGH SCHOOL OF ART